

(19) 日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平 5 - 4 6 6 2 4

(43) 公開日 平成5年(1993)2月26日

(51) Int. Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F	15/20	5 9 2 A	7343-5 L	
	3/02	3 7 0 A	7313-5 B	
	3/14	3 3 0 A	8725-5 B	
	9/06	4 1 0 S	8944-5 B	
G 1 1 B	20/12		9074-5 D	
審査請求 未請求 請求項の数 2				(全 1 0 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平3-232150

(22) 出願日 平成3年(1991)8月20日

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72) 発明者 高木 浩二

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

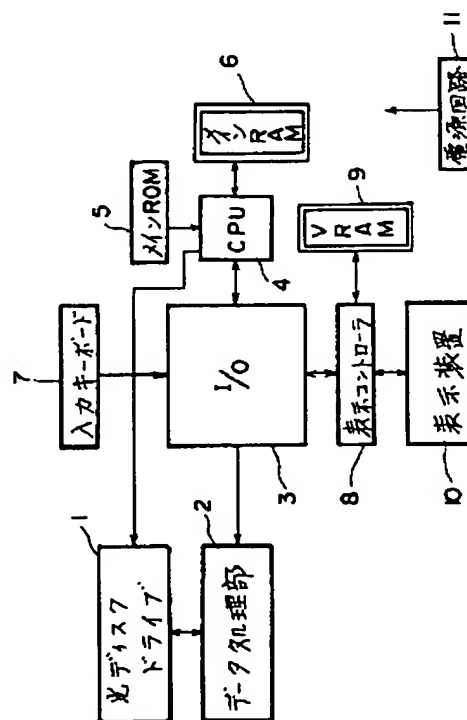
(74) 代理人 弁理士 稲本 義雄

(54) 【発明の名称】 記録媒体および情報読出し装置

(57) 【要約】

【構成】 CD-ROM (2) を情報読出し装置に装着し、ユーザが表示言語を選択すると、CPU 4 は、CD-ROM (2) よりその表示言語による情報読出し装置の操作説明をメインRAM 6 に取込む。以降、ユーザの操作に従って、その表示言語による情報読出し装置の該当操作説明文がCPU 4 によって表示装置 10 に表示される。

【効果】 同一製品で全世界に対応できる、操作性に優れ、かつコスト安な情報読出し装置を提供できる。



**【特許請求の範囲】**

【請求項 1】 記録された情報を読み出し表示する情報読出し装置に使用される着脱自在の記録媒体であって、前記情報読出し装置の操作説明が複数の所定言語で記録されてなることを特徴とする記録媒体。

【請求項 2】 装着される記録媒体に記録された情報を読み出し表示する情報読出し装置において、前記記録媒体に前記情報読出し装置に対する操作説明が複数の所定言語で記録されてなり、かつ装置内のメモリには前記複数の所定言語に対応できる動作プログラムが格納されてなることを特徴とする情報読出し装置。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

【産業上の利用分野】 本発明は、情報読出し装置の操作説明が複数の言語で記録されている記録媒体および情報読出し装置に関する。

**【0002】**

【従来の技術】 従来、記録された情報を読み出し表示する情報読出し装置においては、当該情報読出し装置の操作手順や説明など（以下、操作説明という。）の情報が、装置を動作させるための動作プログラムと共に、装置内のメイン ROM に予め格納されている。そして、情報読出し装置には、通常、情報読出し装置が使用される国の 1 カ国語のみで操作説明が表示されるようになってい

**【0003】**

る。このため、仕向地が変わると、その都度、仕向地の国の言語に合わせて、情報読出し装置内のメイン ROM の内容を変更する必要があった。従って、従来の情報読出し装置においては、同一製品で、全世界に対応することができず、仕向地毎に仕様変更していた。

**【0004】**

【課題を解決するための手段】 請求項 1 に記載の記録媒体は、記録された情報を読み出し表示する情報読出し装置に使用される着脱自在の記録媒体であって、情報読出し装置の操作説明が複数の所定言語で記録されてなることを特徴とする。請求項 2 に記載の情報読出し装置は、装着される記録媒体に記録された情報を読み出し表示する情報読出し装置において、記録媒体に情報読出し装置

に対する操作説明が複数の所定言語で記録されてなり、かつ装置内のメモリには複数の所定言語に対応できる動作プログラムが格納されてなることを特徴とする。

**【0005】**

【作用】 請求項 1 に記載の記録媒体においては、情報読出し装置の操作説明が複数の所定言語で記録されている。請求項 2 に記載の情報読出し装置においては、装置内のメモリに複数の所定言語に対応できる動作プログラムが格納されているので、情報読出し装置に前記記録媒体を装着することにより、ユーザが選択した表示言語による当該情報読出し装置の操作説明が記録媒体から読出され、ユーザの操作に従って該当する当該情報読出し装置の操作説明が表示される。以上より、本発明では、前記記録媒体を用いることにより、情報読出し装置の操作説明を自分の選択した表示言語で表示させることができ、従って同一製品で全世界に対応することができる、操作性に優れ、かつコスト安な情報読出し装置を提供できる。

**【0006】**

【実施例】 次に本発明の実施例について図面を用いて説明する。図 1 は、本発明による情報読出し装置の一実施例を示すブロック図である。同図において、1 は、光ディスクドライブであって、この光ディスクドライブ 1 は装着される記録媒体としてのコンパクトディスク（CD と略称する。）-ROM に対する駆動装置である。ここで、使用される CD-ROM には、日本語による情報読出し装置の操作説明が記録された CD-ROM（以下、CD-ROM（1）という。）と、複数の所定言語による情報読出し装置の操作説明が記録された CD-ROM（以下、CD-ROM（2）という。）の 2 通りがある。後者の CD-ROM（2）には、登録言語管理ファイル（LANGUAGE）が設けられている。

【0007】 また、2 は、CPU 4 からの指示にもとづき光ディスクドライブ 1 を駆動させ、CD-ROM からのデータを入出力装置（以下、I/O という。）3 を介して CPU 4 に供給するデータ処理部である。5 は、情報読出し装置を動作させるための、しかも CD-ROM に係るいかなる複数の言語にも対応できる各種の動作プログラムが格納されたメイン ROM である。6 は、データを一時記憶しておくためのメイン RAM である。これらのメイン ROM 5 およびメイン RAM 6 は CPU 4 に接続されている。7 は、ユーザによる入力のための入力キーボードであって、この入力キーボード 7 は I/O 3 を介して CPU 4 に接続されている。8 は、I/O 3 を介して CPU 4 に接続された表示コントローラである。この表示コントローラ 8 は、CPU 4 の制御のもとに、CPU 4 からの表示内容を一旦ビデオ RAM（以下、V RAM という。）9 に格納したうえで表示装置 10 に表示を行なわせるものである。

【0008】 次に、CD-ROM（2）について以下説

明する。CD-ROM (2) に設けられている (記録されている) 登録言語管理ファイル (LANGUAGE) は、情報読出し装置を用いて行なう検索操作に関しての各々の名称を各国の言語で表現する場合、どのような名称となるかの対応関係を明確化するために用意したものである。CD-ROM (2) における登録言語管理ファイル (LANGUAGE) のディスク上の存在位置は以下のような配置とする。即ち、ポリウムディスクリブタの下位構造として、ルートディレクトリが設けられており、このルートディレクトリは、「LANGUAGE

10 「FILE①」、「FILE②」、「FILE③」、・・・などの各ディレクトリから構成される。ここに、「FILE①」のファイル名は、「START (文献ファイル)」となっている。

【0009】登録言語管理ファイル (LANGUAGE) は、図2に示す如く表示可能な言語の一覧 (種類) を示す言語リスト21と、言語リスト21に挙げられた個々の言語による表現内容に対応した言語管理情報22、23、・・・の集合体として構成される。図2において、例えば、ここでは、言語管理情報①22は、英語による操作説明に関する表示内容となっており、言語管理情報②23は、仏語による操作説明に関する表示内容となっている。なお、24は、版数 (2バイト)、即ち登録言語管理ファイルのバージョン (version) を示す。ただし、本版数は、1 (バイナリ) とする。25は、言語数 (2バイト)、即ち登録言語管理ファイルの中で管理する言語数 (バイナリ) を示す。26は、リザーブである。

【0010】図2の言語リスト21は、図3に示す如く構成される。図3において、31に言語番号を、32に言語名を示す。1言語に対し、言語番号 (1バイト) と言語名 (固定長15バイト) を設定し、対応する言語の数だけ連続的に図3に示す如く配置する。言語番号は、バイナリ値とし、00hを基点とする。言語番号00h~05hまでは、図3に示す如くであり、その他の言語は、オプション扱いとし、言語番号06h以降の番号を割り当てるものとする。なお、言語名については、すべて英語表現とする。文字コードは、「ISO8859」とする。

【0011】また、登録言語管理ファイル (LANGUAGE) の各言語管理情報22、23、・・・には、それぞれ言語リスト21に挙げられた言語による呼称識別コード一覧が含まれている。従って、言語管理情報①22は、ここでは、英語による表示内容となっているので、これに含まれる呼称識別コード一覧も英語表現のため図4に示す如くなる。図4において、( ) 内の数字は、最大文字数を示し、使用文字コードは、「ISO8859」又は「シフトJISコード」とする。図4のテーブルには、各呼称識別コードに対応して情報読出し装置の操作説明に関する各英語表現と各日本語が配置され

ている。

【0012】次に動作について図5のフローに従って説明する。なお、図5は、本発明による情報読出し装置の動作フローチャートである。図6は、英語による表示画面例を示す図、図7は、日本語による表示画面例を示す図である。図6および図7において、表示画面61~66、71~73における最下行のファンクションキー67は、日本語以外の言語の場合、ここではすべて英語表記とする。なお、基準となる言語の指定 (デフォルト) が日本語の場合を例にとり説明する。

【0013】まず、図1の如き構成の情報読出し装置にCD-ROMを装着したうえで、電源回路11をオンとして電源を立ち上げる (ステップS1)。CPU4は、電源立ち上げにより、メインROM5に格納されている動作プログラムを取出し、メインRAM6に格納する。そして、CPU4は、メインRAM6に格納された動作プログラムにもとづき、I/O3、表示コントローラ8を介して表示装置10に表示画面61として、図6

(A) に示す文献名選択画面を表示させる。CPU4は、電源立ち上げ直後に、I/O3、データ処理部2、光ディスクドライブ1を介してCD-ROMの指定された場所をアクセスし、「LANGUAGE」ファイルがあるか否かをチェックする (ステップS2)。

【0014】この場合、CD-ROMに「LANGUAGE」ファイルがなければ、そのCD-ROMはCD-ROM (1) であることになり、CPU4は、このCD-ROM (1) に記録された言語管理情報 (日本語による情報読出し装置の操作説明) を取込み、メインRAM6に格納する。そして、CPU4は、日本語のみで情報読出し装置の操作説明を表示装置10に表示させることになる (ステップ3)。従って、入力キーボード7に対して行なうユーザの操作に従って、CPU4はメインRAMより言語管理情報の日本語による操作説明の該当文章を取出し、これを表示装置10に表示させる (ステップS8)。例えば、図6 (A) の表示画面61におけるファンクションキー67の「決定」を入力キーボード7にて選択すると、CPU4は表示装置10に図7 (A) に示す表示画面71を表示させる。ユーザが入力キーボード7を用いて表示画面71上で矢印のカーソルを「単語検索 (前方一致)」に合わせ、ファンクションキー67の「決定」を選択すると、CPU4は表示装置10に図7 (B) に示す表示画面72を表示させる。更に、ユーザが入力キーボード7を用いて表示画面72上の該当箇所に検索単語を入力し、ファンクションキー67の「検索」を選択すると、CPU4は表示装置10に図7 (C) に示す表示画面73を表示させる。

【0015】また、ステップS2で、CD-ROMに「LANGUAGE」ファイルがあれば、そのCD-ROMはCD-ROM (2) であることになり、CPU4は、この光ディスク、即ちCD-ROM (2) がマルチ

リンガル対応（複数の言語対応）であることをユーザに知らせるため、表示装置10の表示画面61上のファンクション表示部にファンクションキー67である「言語」又は「LANG」を表示させる（ステップS4）。

【0016】次に、CPU4は、ユーザによってファンクションキー67の「言語」又は「LANG」が選択されたか否かをチェックし（ステップS5）、選択されなければ、CD-ROM（2）より「LANGUAGE」ファイルの言語管理情報②2の内容、即ち日本語による情報読出し装置の操作説明に関する表示内容を読み取り、これをメインRAM6に格納する。そして、ユーザが入力キーボード7を用いて前述した如く操作を行なうと、CPU4はユーザによる操作に従ってメインRAM6より言語管理情報②2の日本語による情報読出し装置の操作説明の該当文章を読み出し、前述した如く表示装置10の、図7（A）～（C）に示す表示画面71～73上に表示させることになる（ステップS3、S8）。

【0017】また、ユーザによってファンクションキー67の「言語」又は「LANG」が選択された場合には、CPU4は、CD-ROM（2）より「LANGUAGE」ファイルの言語リスト21を読み取り、メインRAM6に格納する。CPU4は、メインRAM6に格納された言語リスト21に従って、言語の一覧表示を、表示装置10の、図6（B）に示す表示画面62、即ち言語選択画面上に表示させる（ステップS6）。

【0018】次に、ユーザが入力キーボード7を用いて図6（B）の表示画面62上の表示言語一覧より選択する表示言語、ここでは、例えば「English」に矢印のカーソルを合わせ、ファンクションキー67の「決定」を選択すると、CPU4は、CD-ROM（2）より、選択された表示言語の言語管理情報、ここでは言語管理情報②2を読み出し、これをメインRAM6に格納する（ステップS7）。そして、ユーザが、表示装置10の表示画面上の操作指示に従って入力キーボード7を用いて、操作を行なうと、CPU4は、ユーザによる操作に従って、メインRAM6に格納された言語管理情報②2内の、情報読出し装置の操作説明に関する該当文章（英語表現）を表示装置10の表示画面に表示させる（ステップS8）。

【0019】例えば、ユーザが、前述の如く、図6（B）の表示画面62上の「English」を選択した場合には、CPU4は、表示装置10に図6（C）に示す表示画面63（文献名選択画面）を表示させる。そして、ユーザが入力キーボード7を用いて、表示画面62上の「現代国語辞典」に矢印のカーソルを合わせ、ファンクションキー67の「SEL」（“SEL”は“select”の略）を選択すると、CPU4は、メインRAM6より言語管理情報内の情報読出し装置の操作説明に関する該当文章を読み出して図6（D）に示す如く表示装置10の表示画面64上に表示させる。ユーザ

が入力キーボード7を用いて、表示画面64上で矢印のカーソルを「Word Search」に合わせ、ファンクションキー67の「SEL」を選択すると、CPU4は、メインRAM6より言語管理情報内の情報読出し装置の操作説明に関する該当文章を読み出して図6

（E）に示す如く表示装置10の表示画面65上に表示させる。次に、ユーザが入力キーボード7を用いて、表示画面65上の「Enter the word」という表示に従って、指定箇所日本語による検索語を入れ、ファンクションキー67の「ENTER」を選択すると、CPU4は、メインRAM6より言語管理情報内の情報読出し装置の操作説明に関する該当文章、ここでは、「Searching」を読み出して図6（F）に示す如く表示装置10の表示画面66上に表示させる。

【0020】以下、同様に、ユーザの操作に従って、CPU4は表示装置10に該当表示を行なう。なお、表示装置10の、図6（C）～（F）に示す表示画面63～66上の英語による表示文章は、CPU4によってメインRAM6に格納された言語管理情報②2内の図4に示すような呼称識別コード一覧（テーブル）より読出される。

【0021】以上の説明から判かるように情報読出し装置内のメインROM5に複数の所定言語に対応できる動作プログラムが格納されており、かつ光ディスクとしてのCD-ROM（2）に情報読出し装置の操作説明が複数の所定言語で記録されている。従って、仕向地毎に情報読出し装置自体を仕様変更しなくても、実際の操作の際、ユーザが複数の所定言語の中から表示言語（例えば、本国語）を選択し、その選択した表示言語で情報読出し装置の操作説明の該当文を表示装置10に表示させることができる。よって、言語の障壁なく、世界中の誰でもが、同一製品の情報読出し装置を用いて、情報読出し装置を操作することができる。これにより、情報読出し装置の操作性が飛躍的に向上する。また、情報読出し装置やCD-ROM（2）として、同一製品で全世界に対応できる。このため、従来に比べコスト安な情報読出し装置を提供できる。

【0022】本発明は、本実施例に限定されることなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲で、種々の応用および変形が考えられる。

#### 【0023】

【発明の効果】 上述したように本発明によれば、次のような効果が得られる。

（1）、記録媒体に情報読出し装置に対する操作説明が複数の所定言語で記録されており、かつ情報読出し装置内のメモリには複数の所定言語に対応できる動作プログラムが格納されているので、情報読出し装置に記録媒体を装着することにより、ユーザが選択した表示言語による当該情報読出し装置の操作説明が記録媒体から読出され、ユーザの操作に従って該当する当該情報読出し装置

7

の操作説明が表示される。従って、言語の障壁なく世界中で、誰でもが同一製品の情報読出し装置を用いて、情報読出し装置を操作することができる。これにより、情報読出し装置の操作性が飛躍的に向上する。

(2)、上記(1)から判かるように、仕向地毎に情報読出し装置自体を仕様変更する必要はなく、情報読出し装置や記録媒体として、同一製品で全世界に対応できる。このため、従来に比べコスト安な情報読出し装置を提供できる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による情報読出し装置の一実施例を示すブロック図

【図2】登録言語管理ファイル(LANGUAGE)の構成例を示す図

8

【図3】図2の言語リスト21の構成例を示す図

【図4】図2の言語管理情報②22に含まれる呼称識別コード一覧を示す図

【図5】本発明による情報読出し装置の動作フローチャート

【図6】英語による表示画面例を示す図

【図7】日本語による表示画面例を示す図

#### 【符号の説明】

1 光ディスクドライブ

4 CPU

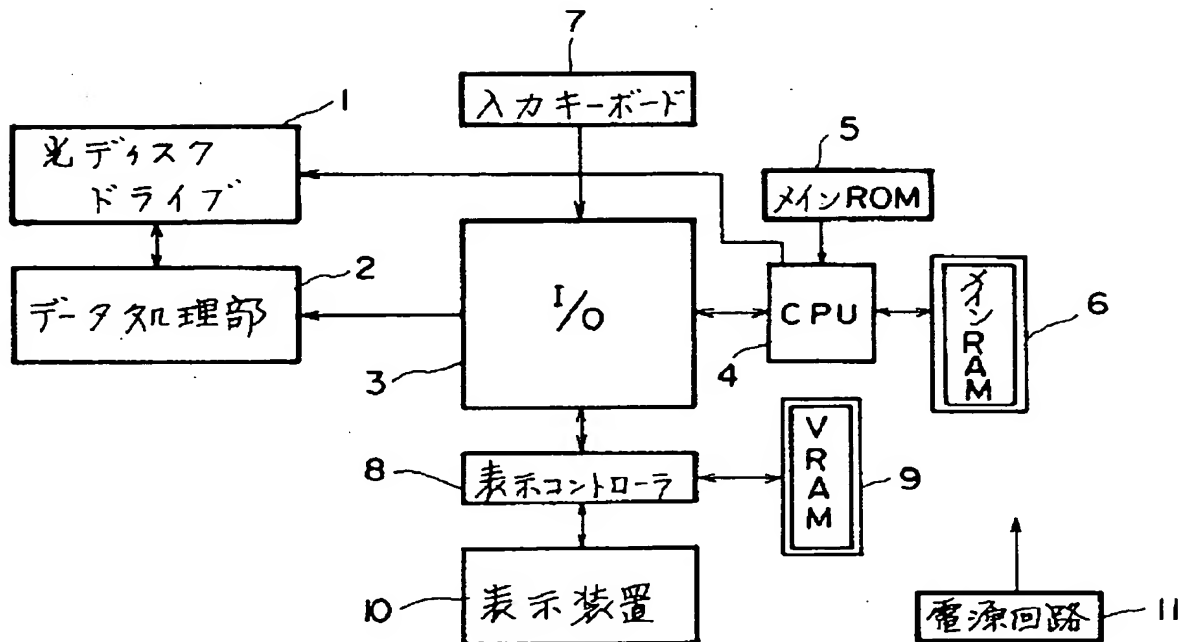
5 メインROM

6 メインRAM

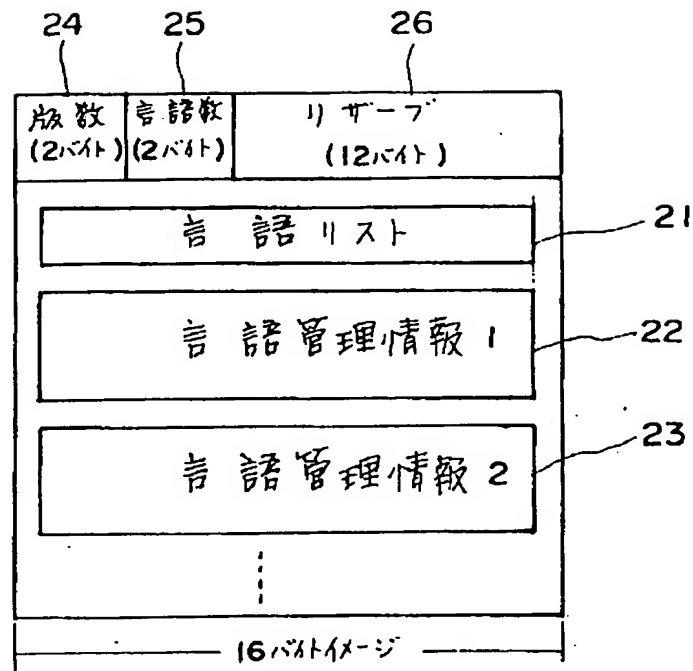
7 入力キーボード

10 表示装置

【図1】



【図 2】



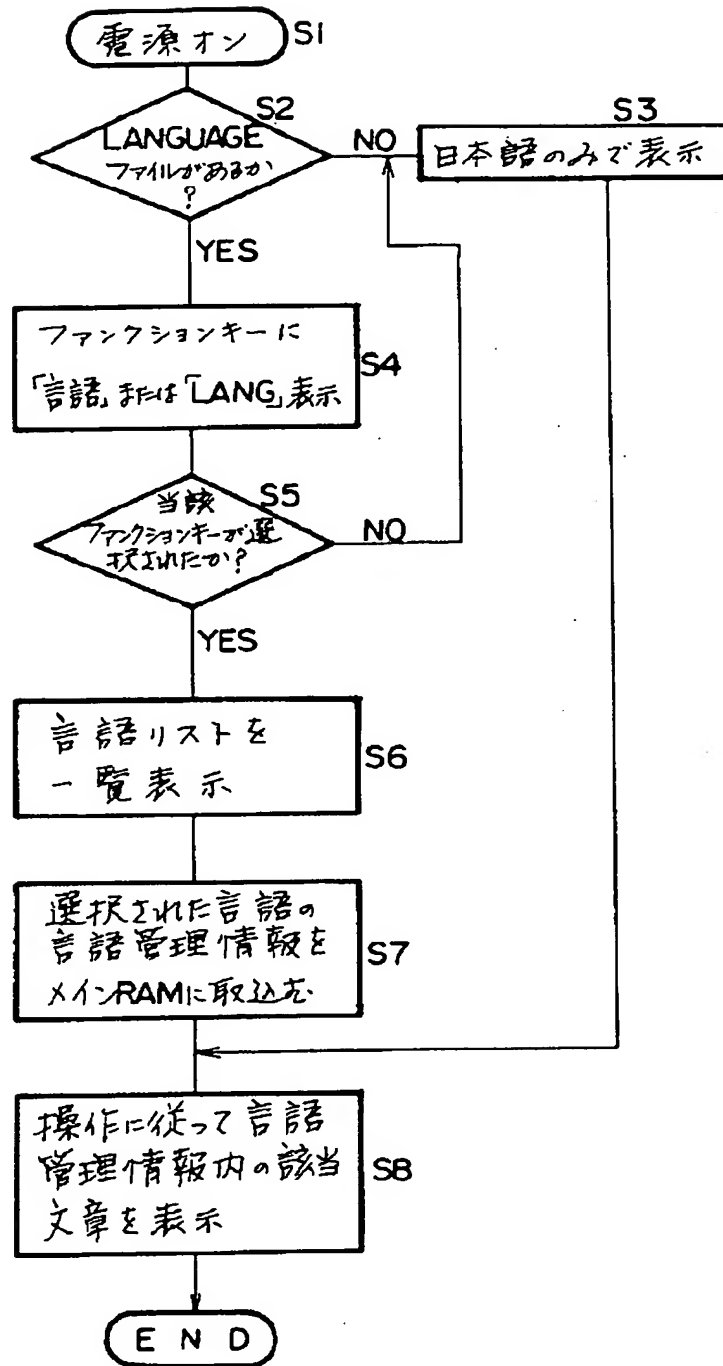
【図 3】

31	00h	English
	01h	French
	02h	German
	03h	Italian
	04h	Spanish
	05h	Japanese

【図 4】

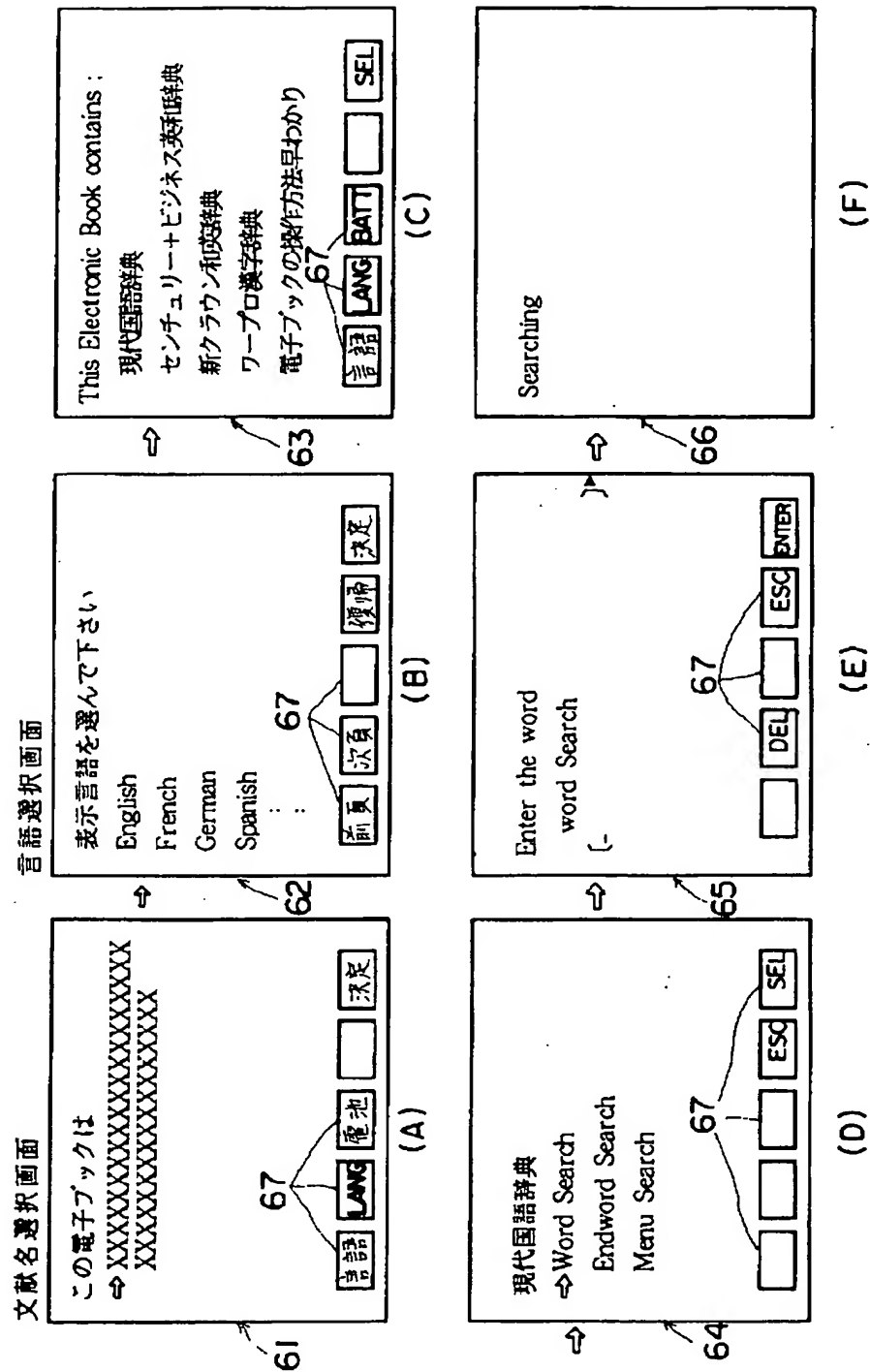
区 分	コード 英語表現	日本語
検索名称	00h : Word Search (20)	単語検索(前方一致)
	01h : Endword Search (20)	単語検索(後方一致)
	02h : keyword Search (20)	条件検索
	03h : Menu Search (20)	メニュー検索
	04h : Multi-Search (20)	複合検索
	05h : Graphic Search (20)	グラフィック検索
メッセージ 表示	20h : This Electronic Book contains : (30)	この電子ブックは
	21h : Enter the word (30)	検索語を入力して下さい
	22h : Enter the words (30)	検索語を入力して下さい
	23h : Successful (17)	該当項目一覧
	24h : entry (10)	件
	25h : entries (10)	件
	26h : Search unsuccessful (30)	該当項目がありません
	27h : Push the F4 key (30)	復帰を押して下さい
	28h : Please insert the disc (30)	ディスクを入れて下さい
	29h : Cannot read the disc (30)	ディスクが読めません
	2Ah : Re-insert the disc (27)	ディスクを入れ直して下さい
	2Bh : Clean the disc (27)	ディスクを拭いて下さい
	2Ch : The disc inserted is not an EB (30)	ディスクが規格外です
	2Dh : Searching .... (30)	只今、検索中
	2Eh : Now charging the battery (30)	現在、充電中です
	2Fh : (except for dry battery) (30)	注意、乾電池は充電できません
	30h : Charge complete (30)	充電が完了しました
	31h : The battery is empty (30)	電池が消耗しています
	32h : Battery charge (20)	電池残量
	33h : Cannot charge the battery (30)	充電できません
	34h : Select menu language (30)	表示言語を選んで下さい
	35h : MENU (10)	目次

【図 5】

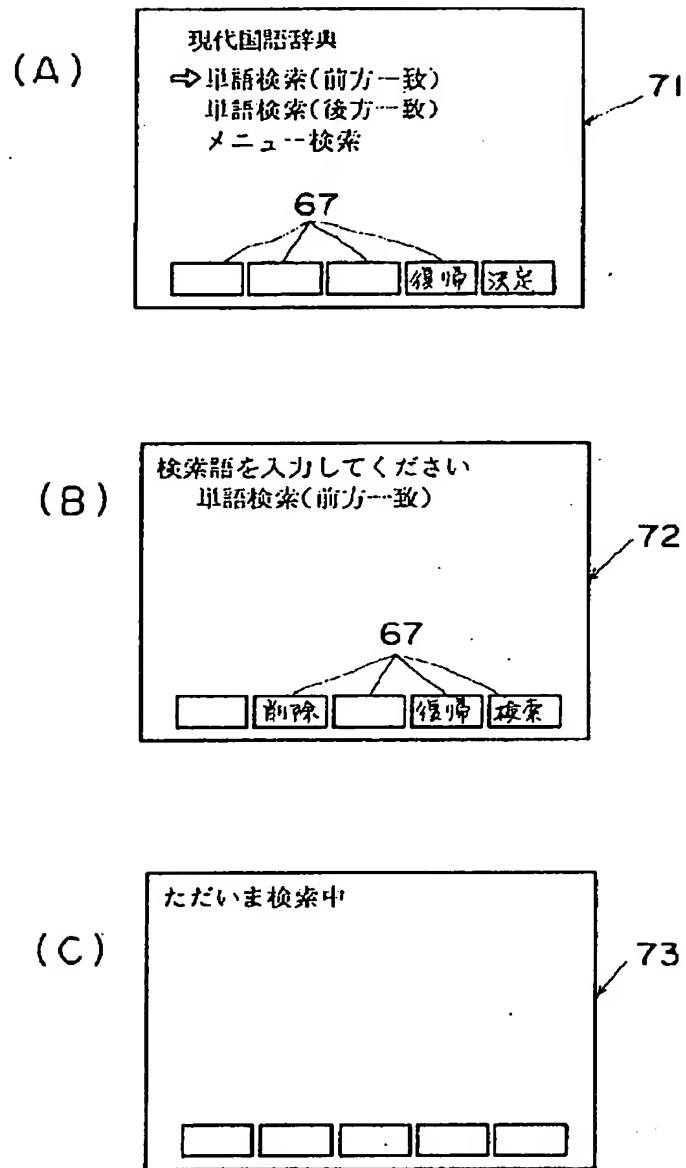




【図 6】



【図7】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>5</sup>

G 1 1 B 27/00

識別記号

庁内整理番号

D 8224-5D

F I

技術表示箇所